

ローラーによる精細な模様形成方法の権利化支援

渡邊アドバイザーによる支援

新製品開発に伴う特許出願の支援要請をきっかけに支援を開始

特許出願に向けたサポート

- ◆ 特許電子図書館(IPDL)を用いた先行技術調査支援
- ◆ 抽出された文献の解析等支援
- ◆ 発明の理解・認定支援
- ◆ 明細書等作成支援

有限会社リアル・アート

ローラーを用いた精細な模様形成方法による住宅等の壁面仕上げ工法を開発

- 新商品を特許で保護したい！
- 模倣品の参入を抑制し、事業の競争力を高めたい！
- 自社出願のスキルを身につけたい！

特許情報活用による成果

自社による手続きで

- ▶ 特許出願 1件
特願2009-72747号

特許電子図書館(IPDL)の利用による、新技術、新情報の入手と活用ができるようになった



この支援によって開発・販売された商品

商品名「リアル・アート左官仕上げ着色工法」

コテ塗り材料を使用して、コテだけで砂岩調のテクスチャーを表現します。特殊塗料を1枚ずつ丁寧に塗装することにより、深みのある本物のテクスチャーに仕上げます。

支援先企業の概要

会社名 有限会社リアル・アート
代表取締役 若林 淳一 住所 神奈川県藤沢市
設立 2000年 資本金 300万円

渡邊 功人(神奈川県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

有限会社リアル・アートは住宅等の壁面仕上げを行う企業です。商品の差別化のために本商品を開発されました。本商品の競争力維持のための特許の重要性は従来から理解されており、かつ特許出願も自社で行いたいという強い意欲をお持ちでした。そこで先行技術調査、明細書作成、特許出願等のサポートを行いました。

特許出願は初めてのご経験でしたから、いろいろご苦労されましたが、無事特許出願されることができました。今後は、無料の先行技術調査、料金減免制度、早期審査制度の活用等のサポートを行うことを考えています。



平成22年1月現在